

アキュラホーム 2008 年度業績の概況について 売上高 278 億円で 15 期連続の増収

アキュラホーム（東京都新宿区 代表取締役社長：宮沢俊哉）2008 年度（2009 年 2 月期）の業績について発表いたします。当期の営業成績は売上高 278.33 億円（前期比 21.5%増）、経常利益 1.21 億円（前期比 3.5%増）となり計画を上回ることができました。これにより、1994 年度以来 15 期連続の増収となりました。

アキュラホームでは 2008 年度、地域毎の受注効率を向上させるために営業拠点（展示場）を蟹江（愛知県）、武蔵野（東京都）、新熊谷・所沢若狭（埼玉県）、松戸・松戸二十世紀・我孫子（千葉県）、福山（広島県）、浜松西（静岡県）の計 9 ヶ所開設し、さらに既存店が順調に販売を拡大したことにより、受注棟数は前期比 39.2%増の 1,569 棟となりました。この結果、住宅建築事業部門の売上高は 264.16 億円（前期比 24.7%増）となりました。

また全国工務店を支援するビルダー開発事業は、アキュラシステム導入企業が累計で 2,539 社となりました。全国の工務店 500 社を会員とするジャープネットサポート事業では「全国一斉注文住宅フェア」を GW・秋季・新春企画として 3 回開催しました。また、共同仕入商品の拡充、会員との連携を深める数々の情報提供や研修等の支援活動を積極的に行いましたが、当該部門の売上高は 14.18 億円（前期比 17.3%減）となりました。

市場は急激な景気後退に伴い個人消費が停滞する中、当社は地域性を重視した組織体制の充実を図り、提供する商品品質を向上させ、また事業推進の核となる人材育成を強化することで、このような外部環境に臆することなく期初の計画を進めてまいりました。ついでには営業拠点 9 ヶ所の立ち上げとそれに伴う 70 名増員、そして社員教育のための研修制度など、計画内での拠点投資を実行いたしました。

新年度は住宅部門の販売力強化施策として前期までの 3 ブロック体制をさらに分割し 6 ブロック体制とすることで、マネジメントの強化を図るとともに、営業効率を上げるべく地域性を活かした商品展開を推進します。

今期業績の見通しといたしましては、アキュラホームの受注棟数を前年度比 8.3%増の 1,700 棟。売上目標は 15.8%増の 322 億円をそれぞれ計画しています。

< 本件について報道関係からのお問い合わせ先 >

株式会社 アキュラホーム 広報課 堀越(090-7843-6574)

Email: horikosi@aqura.co.jp

住所: 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F

ホームページ: <http://www.aqura.co.jp>

TEL:03-6302-5010(直通) FAX:03-5909-5560

アキュラホーム

「日本の住まいを安くする」

をミッションとした木造住宅供給に取り組んでいるビルダー。住宅建築合理化システム「アキュラシステム」を開発し、高品質でありながら坪 30 万円以下で建築可能な注文住宅を提供している。



また、創業以来 30 年にわたり、日本の住宅価格の適正化に努め、「住宅建設コスト低減コンペ」における建設大臣表彰、さらに東京都が進める東村山市本町地区プロジェクト「価格引き下げ実証実験」では圧倒的な低価格提案をもってプロジェクト事業者 4 社の内 1 社に選定され、全 7 期申込み倍率 1 位を記録した。



日本最大のネットワーク・工務店支援

全国の地域ビルダー・工務店 500 社によるネットワーク「JAHBnet(ジャープネット)」を主宰。そのスケールメリットを活用し、高品質・低価格の住宅の開発と全国展開、さらに保証などの安心の制度を導入している。こうした活動は、多方面から注目され、経済産業省における「次世代省エネ住宅普及ビジネスモデル」の参考とされた。2005 年には自らの IT 活用に加え、住宅建設業界での IT 活用の普及に貢献があったということで「経済産業大臣表彰」を受章。

暮らしをデザインする

2005 年「匠階段(スケルトン)」、2006 年「ガラスウォール」、2008「オブティス・サステナブル」がグッドデザイン賞を受賞。また、2007 年には「ガラスウォール」が新日本様式に選定される。



さらに、自由設計でありながら、一棟一棟の住まいが美しくデザインできる「デザインコード(原則)」を開発するなどアキュラホームはデザイン開発を進めている。



高品質な価値ある家作り

公開実大耐震実験で過去最大級の地震波を連続 3 回再現し、震度 7 クラスの激震を受けたにも関わらず、構造体に異常や損傷なく、極めて高い耐震性能が実証された。また、住宅性能表示制度、7 項目で最高等級に対応する高品質な家作りを行っている。



ジャープネット(JAHBnet)



ジャープネットは全国 500 社の工務店・ビルダーが加盟する工務店ネットワーク組織。アキュラホームが 94 年に独自の住宅建設合理化ノウハウを体系化した「アキュラシステム」を開発。これまでに 2500 社以上の全国の工務店に導入されると共に、98 年に(財)日本住宅・木材技術センターの「木造住宅供給支援システム」に認定され、その仕組みをもって工務店組織「アキュラネット」(現ジャープネット)を設立した。安全・安心の住宅「新生代ハウス」を供給している。ジャープネットは全国規模のネットワークによるスケールメリット、地域密着企業ならではのダイレクトサービスを併せ持つネットワークとしてすでに 10 年にわたり全国ユーザーに「良質な住宅を適性価格」で提供。2008 年 3 月にはジャープネット販売累計が 60,000 棟を超えた。

<アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F
電話	03-6302-5001(代)
創業	1978(昭和 53)年 10 月
資本金	9,314 万円
従業員数	756 名(09 年 4 月 1 日現在)
事業	建築工事・設計施工・販売、 住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	278.33 億円(09 年 2 月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp